

# 平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

山梨県

|         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| 行事名称    | 第62回文化財防火デーに伴う双葉地区文化財防火訓練          |
| 実施期間・日時 | 平成28年1月31日（日）9：00～9：45             |
| 実施場所    | 国指定重要文化財 光照寺薬師堂 附 厨子（山梨県甲斐市岩森1622） |
| 主催者     | 甲斐市教育委員会                           |

## ■実施内容

### 訓練の想定

国指定重要文化財である光照寺薬師堂付近で、枯草・落ち葉を集めて焚き火をしていた際、火が風にあおられて薬師堂に延焼したという想定。

### 訓練の内容

- (1) 水消火器による消火訓練（檀家、岩森地区・山本地区自治会）
- (2) 消火栓点検・放水訓練、防災設備点検（甲斐市消防団双葉第2分団、大沢防災）

### 参加者及び役割分担

|                   |                          |
|-------------------|--------------------------|
| 光照寺住職・光照寺檀家・地元自治会 | 38名：初期消火訓練、放水訓練          |
| 地元消防団             | 14名：初期消火訓練及び放水訓練指導、消火栓点検 |
| 韮崎消防署双葉分署         | 3名：講評                    |
| 甲斐市教育委員会          | 4名：現場立ち会い                |

### 特に工夫した点

- ・檀家・自治会と消防団の連携
- ・消火栓開栓の方法、消防団が放水方法を実演したあと、参加者が筒先を持って実際に放水をしてもらった

### 問題点・課題

寺に常駐している人がおらず、消防団員も日中は市内外各地へ勤務しているため、火災等が起きた場合の初期消火までの時間がかかる。檀家や自治会以外にも、近隣住民の協力が必要不可欠。また、消火栓が薬師堂に近接しており、実際の火災時には消火活動に危険が伴う。

### その他

### 訓練風景



水消火器による初期消火訓練



消防団、参加者による放水訓練

